平成 29 年度 第 7 回 理事会議事案

日　時：平成 29 年 10 月 11 日（水）　16：00～
場　所：翔南病院　1 階　多目的ホール（職員食堂）
　　〒904-0034　沖縄県沖縄市山内 3-14-28

［出席者］
理　事：池城正浩、小嶺衛、玉城義彦、城間定治、運天智子、立津統、神谷喜一、末吉恒一郎、
　　山城忍、金城良和、川畑真紀、照屋一樹、宮平宗勝、村井直人
監　事：宮城　尚
書　記：西平絢賀

定刻に司会者池城正浩は開会を宣し、本日の理事会は出席者が定款第 36 条のとおり定数を満たしていたので有効に成立した旨を告げた。

議決に加わることの出来る理事数　15 名
出席者理事数　　14 名
次いで定款第 35 条により、池城正浩が議長となり、直ちに議案の審議に入った。

［審議事項］
・第 1 号議案　入会の承認に関する件　…**【資料ﾌｧｲﾙ１】【資料 1】**
・第 2 号議案　PTA 助成金事業平成 30 年度理学療法士講習会の申請について…**【資料 2】**

［報告事項］
１．会長
　※月次活動報告
２．副会長
　※月次活動報告
３．事務局
　※月次活動報告
　・H29.9/13～10/10 までの受付・発行文書　…**【収受・発行文書(原本)ﾌｧｲﾙ】**
　・H29.8/1～8/31 までの会員異動詳細　…**【資料ﾌｧｲﾙ 2】**
　・事務員の給与明細　…**【資料ﾌｧｲﾙ 3】**
４．社会職能局
　※月次活動報告
５．教育学術局
　※月次活動報告
６．各種委員会
　なし

第 1 号議案　　入会の承認に関する件

提出日：平成　　29 年　10 月　11 日	提出者：上間
担当局：事務局	担当部：総務部

議案主題	入会の承認に関する件　**【資料ﾌｧｲﾙ 1】**
議案内容 及び 提出理由	【入会申請者】計 1 件　　承認：1 件、　否認：0 件 【会員動向】平成 29 年 9 月 30 日現在　※連絡不能者含む 会員数：1,536 名、施設所属会員数：1,376 名、自宅会員数 160 名 会員所属施設数：264 施設 【期間会員動向】平成 29 年 9 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日 ※当会入力状況から検索 異動：12 名（県内：11 名　転入：0 名　転出：1 名　再申請：0 名　否認 0 名） 休会：0 名※休会継続含む　退会：1 名（未納者は含めず） 復会：0 名 【会員権利停止】平成 29 年 9 月 30 日現在　**【資料 1】** 21 名
審議内容	①　入会の可否について
審議結果	・【資料 1】は今年度入会希望の申請者で新人が多数。手続きが滞っている状態。 川畑：【資料 1】のメンバーは新プロを受講しているがどうなるのか？ 城間：手続きの途中なので、年内は受講ができるが入会の手続きを終了しないとポイントとして認められない。 上間：【資料 1】の会員へは一度連絡済み。 城間：理事の法人内に会員がいる場合は手続きを促してほしい。再度、事務所(上間)から【資料 1】の会員へは連絡をして手続きを促していく。 ・入会に関しては全会一致で承認された 担当局：事務局　　担当部：総務部
備　考	

第 2 号議案　　JPTA 助成金事業平成 30 年度理学療法士講習会の申請について

提出日：平成　29 年 10 月 11 日	提出者：末吉恒一郎
担当局：　教育学術局	担当部：学術研修支援部

議案主題	JPTA 助成金事業平成 30 年度理学療法士講習会の申請について**【資料 2】**
議案内容 及び 提出理由	JPTA より、平成 30 年度理学療法士講習会の申請に関する案内があった。JPTA 講習会は生涯学習履修が 20 ポイントと高く（士会主催は 10 ポイント）、ブロック長会議でも誘致の要望が挙がった。そこで、平成 30 年度事業における理学療法講習会として、会員からのニーズが高いと思われる下記の 3 領域の講習会を検討しているため、ご審議いただきたい。

	【運動器系】 仮テーマ：筋膜に関する解剖学的・生理学的エビデンスに基づく腰痛予防 講師：首都大学東京　理学療法学科教授　竹井仁氏（専門 PT） 【神経系】 仮テーマ：中枢神経疾患における転倒予防について 講師：麻生リハビリテーション学院　理学療法学科　松崎哲治氏（専門 PT） 【内部障害器系】 仮テーマ：回復期、在宅における内部障害に対する理学療法 講師：那覇市立病院 安村大拙氏（認定 PT）/琉球大学病院 嶺井陽氏（認定 PT）/琉球大学病院 南部路治氏（専門 PT）/関西福祉科学大学　野村卓生氏（認定 PT） 公募要項としては、下記の通りである。 ・基本編（理論）、基本編（技術）、応用編のいずれかを開催する。 ・次のテーマに沿った講習会にのみ助成金（1 講習会につき 6 万円）を支給する。 ①予防・健康増進に資するもの（生活習慣病予防、転倒予防、腰痛予防） ②急性期病棟に関するもの（ICU/CCU、地域包括ケア病棟、ADL 維持向上、廃用/転倒転落予防） ③慢性期（生活期）に関するもの（通所/訪問/在宅、地域理学療法・リハビリテーション） ④管理者の育成 ・申請期間は、H29 年 10 月 24 日～11 月 24 日とする。審査結果通知は 12 月下旬。
審議内容	・JPTA 助成金事業平成 30 年度理学療法士講習会の申請に関する可否
審議結果	玉城：3 テーマとも公募の内容に沿っているのか？ 末吉：公募に沿ってテーマと講師を選出している。 池城会長より各テーマと公募の①～④との確認が行われた。 池城：講習会の狙いとしてはどうなっているのか？ 末吉・村井：ＪＰＴＡから講習会の継続や構成についての規定はない。現在、ＯＰＴＡで実施している講習会の中で、人気があるテーマを取り上げ、ポイントの獲得もできるようにしていきたい。テーマが被らないように、ＯＰＴＡとＪＰＴＡで講習会を割り振りしていきたい。メリットとして、講習会の内容充実を図っていきたい。 城間：九州ブロックでは隣県で分野が被らないよう配慮しているよう。他県がどういうテーマで実施しているのかもリサーチしてみてはどうか。 立津：次年度から認定試験も変化してくるから、認定試験に関連してくる講習会も取り上げて欲しい。 村井：④管理者育成に関しては、ＪＰＴＡへ沖縄県での開催もできないか問い合わせをしている。 末吉：上記 3 テーマに関しては認定を受ける人も多く、需要があるため今回取り上げた。 ・上記３テーマに関して申請していく事が全会一致で承認された。 担当局：教育学術局　　担当部：学術研修支援部

備　考	

公益社団法人　沖縄県理学療法士協会

会　長　　池城　正浩

監　事　　宮城　尚